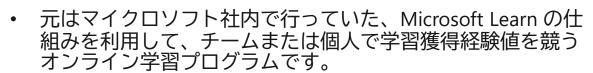


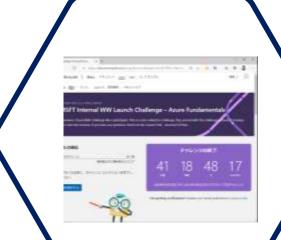
クラウドスキルチャレンジ 参加準備について



Cloud Skills Challenge とは



- 一定期間に多くの社員が参加し、学習意欲、スキルの向上に つながったことから外部にも仕組みを開放することに
- 期間と開催条件を定めて実施。成績上位者には記念品も 用意(※ 先着順、個数に限りあり)
- この仕組みを利用し、社員の人材教育に成功している国内の お客様も既にいます





クラウドスキルチャレンジへようこそ!



競いあう

友人や同僚と比較して、進捗を チェックしたり、ベンチマークし たりできます。一緒に学ぶことで、 学習にやる気が湧いてきます。



学ぶ

自分のペースで学習することで理解を深め、常に最新のクラウド技術を習得できます。



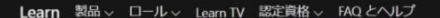
スキルを磨く

チャレンジが終わる頃には、現場で通用するスキルを身につけていることでしょう。それはご自身のためだけでなく、組織や今後のキャリア形成にも役立ちます。



マイクロソフト アカウントの準備 既にMSアカウント/もしくはマイクロソフト365をご利用で「組織アカウント」をお持ちの方はスキップして大丈夫です。



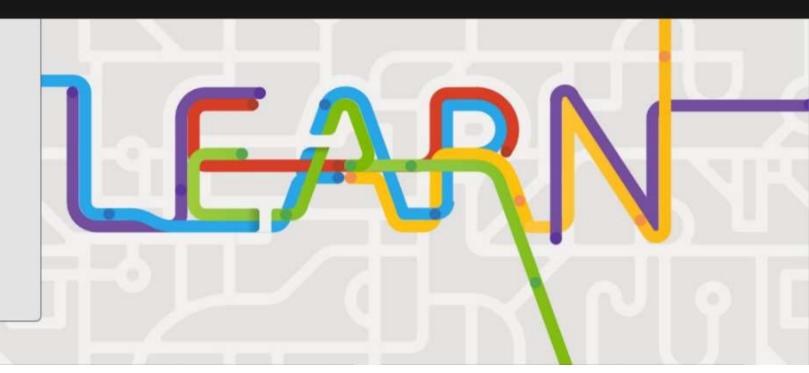


MICROSOFT LEARN へようこそ

自分のパスを確認する

初めてご利用になる方でも経験のあるプロフェッショナルの方でも、Microsoft の実践的なアプローチにより、目標により早くたどり着き、自信を持って、そして自分のペースで進めることができます。

自分のバスをカスタマイズする



MS Learnの登録

https://docs.microsoft.com/ja-jp/learn/

右上のサインインボタンよりサインインしてください。



プロファイルの確認

https://docs.microsoft.com/ja-jp/learn/

右上のメニューよりプロファイルを確認してください。

プロファイルの確認

アカウント管理

Microsoft Learnでは、最大5つの職場(組織)アカウントと1つの個人用アカウントをリンクすることができます。

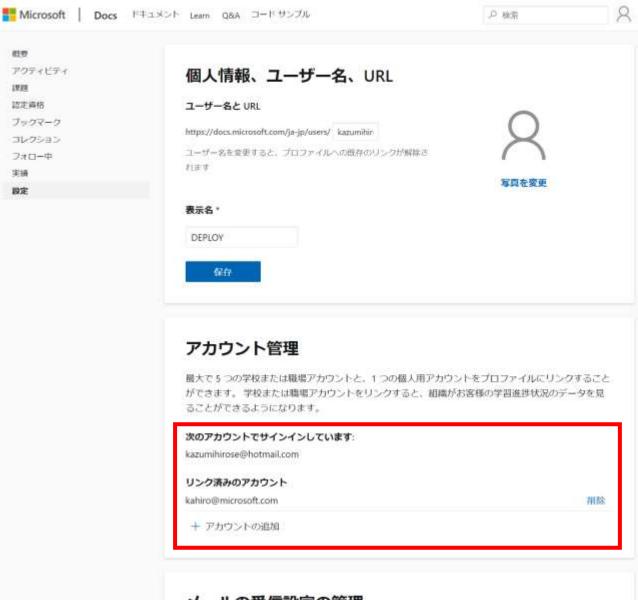
どちらのアカウントもお持ちの方は、後に学習プロファイルを混同しないように、双方ともリンクをしておく事をお勧めします。

後に資格試験などを行う際

- 資格認定 は個人に付与される為、個人アカウント
- Cloud Skills Challengeは会社として参加

それぞれのアカウントでMicrosoft Learnプロファイルが存在する場合は、 どちらかのLearnプロファイルを削除する必要があります。

今までの学習進捗記録を無駄にしない為にも学習を進める前に整理して おきましょう

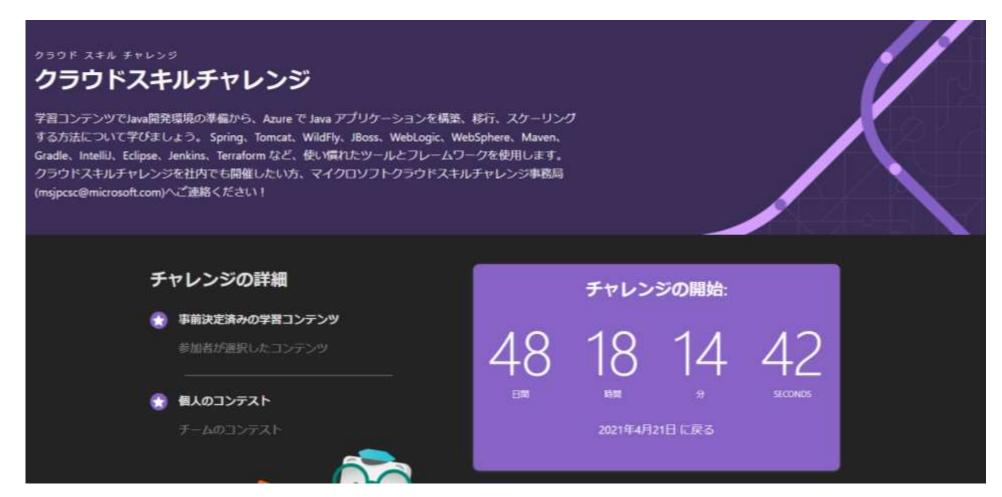


メールの受信設定の管理

kazumihirose@hotmail.com 朔に、Microsoft Docs からお客様へのメールをお送りします。 Microsoft Docs からの構読を解除することで、オプトアウトできます。

通知用電子メール。

kazumihirose@hotmail.c-



クラウドスキルチャレンジに参加

担当者より配布されたクラウドスキルチャレンジのURLよりご参加ください



学習を進めてポイントを 獲得しましょう!

サインインしてスタートするのを忘れずに! https://docs.microsoft.com/ja-jp/learn/azure/

自由形学習の場合:

すべてのAzureラーニングパスを参照から目的や目標スキルに合わせて、様々なモジュール、ラーニングパスを検索する事ができます。興味のあるラーニングパスを進めて経験値を獲得しましょう!

コレクション型学習の場合:

今回設定された目標のコレクションのモジュールの学習 を進めて経験値を獲得しましょう!

ルールについて

XP Growth

指定された期間内で**獲得経験値を競う** (テーマは自分のスキルで決めて学習) 試験目的などの場合、コレクションを 進めるのもOK

個人戦

期間中に最もたくさんのコンテンツをこなした人が勝者

チーム戦

期間中にこなしたコンテンツの平均量が最も多いチームが勝者

個人戦

勝者なし(一連のコンテンツを**クリアした人全員が勝者**)

コレクション

指定された、資格試験カリキュラム コレクションのクリア数を競う

チーム戦

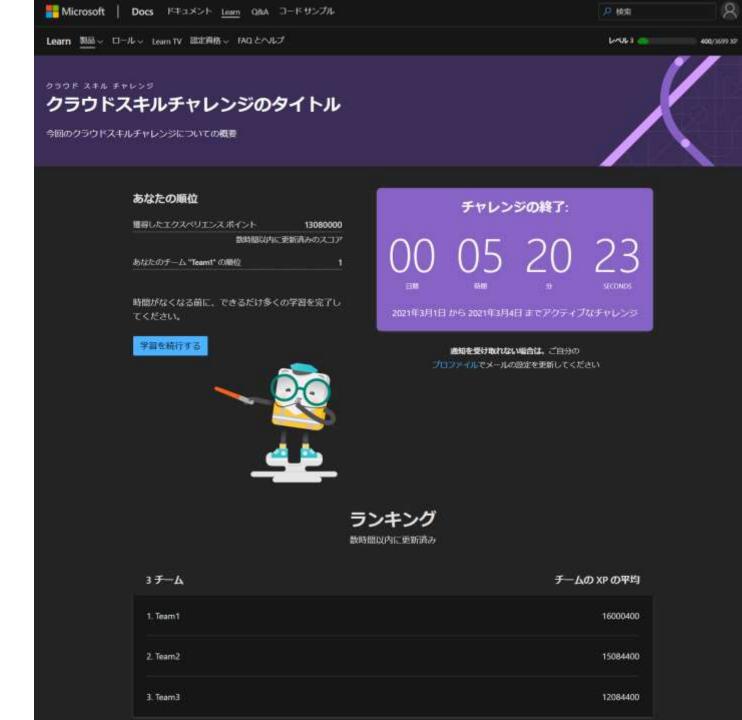
一連のコンテンツをクリアした割合が最も多いチームが勝者

リーダーボードの確認

リーダーボードでは、現在の順位とチャレンジ終了までの時間がカウントダウンされます。

定期的に、リーダーボードをチェックしてランキングトップを目指しましょう!

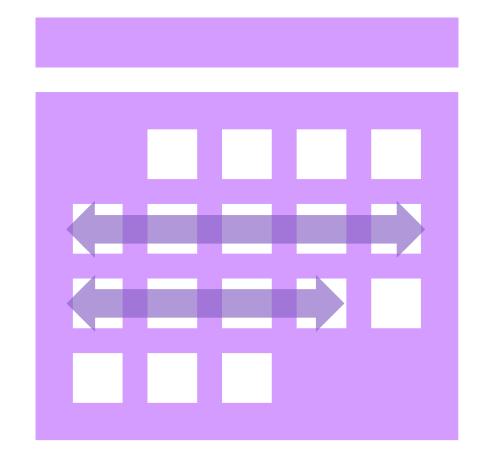
個人戦では、各個人の獲得経験値、チーム戦では、チーム全体での獲得経験値の ランキングがリーダーボードに表示され ます。



チャレンジの期間

チャレンジの期間は 、 それぞれのスキルに合わせ た目標を立てましょう。

スキルに応じた資格試験 はわかりやすい目標の一 つです。



参加者コミュニティを作りましょう

- Teams等で参加者同士で交流できる場を作り、定期的にリマインドしたり、ランキング状況を共有しましょう。
- ひとりで黙々と学習を続けるのは誰でも 辛いものです。互いに励ましあえる学び の友を見つける手助けをしましょう。
- 参加者の発言の中からリーダー的な人材 を発掘し後押ししましょう。組織で学び の文化を育成するキーパーソンかもしれ ません。



資格試験にチャレンジしましょう

- 資格試験取得は対外的にスキルを証明できる手段でもあり、や はり獲得する事はうれしいものです。
- ペースや勢いというものは、実際にあります。易しい試験での 合格から、より高度な試験へと自信をもって進みましょう。
- オンラインから試験を受けることができます。 (カメラ付きノー トパソコン、マイクとスピーカーの動作が必要です。)
- 試験監督言語(日本語だと日本時間、英語も可能であれば24時 間受けられます)
- 試験監督が英語の場合でも、話しかけられて聞き取りづらい場 合は「テキストチャット」で対応する事も可能です。

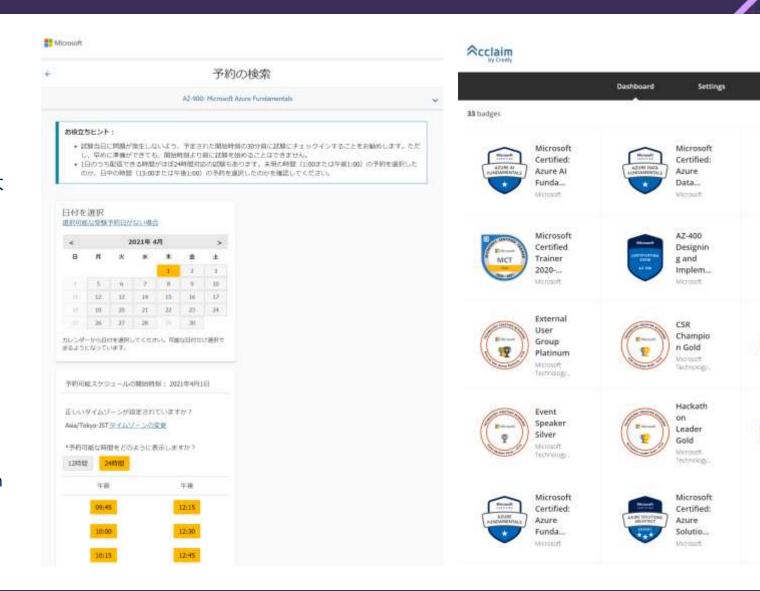
試験オプションの選択





資格試験のコツと合格したら

- 先に試験を予約してしまいましょう。(受験者が非常に増加しており、オンラインでも予約が2週間先になっています。)
- 試験を2回受ける。問題に慣れるのも大事な試験対策です。受かればラッキー
 ♪と思って、一度試験問題を読みに行き、その後再度不足分を学んで試験を受けるのも一つの策です。
- 成果を共有しましょう。合格する事は うれしいものです。社内コミュニティ での合格の共有をしましょう。
- 合格するとCredlyが運営するAcclaim向 けのデジタル証明書バッジが提供され ます。バッジはSNSのシェア、Linkedin などのジョブサイトに登録する事がで きます。



Sort by: Date Earned .

Microsoft

Certified:

Microsoft

Certified:

DevOps

Engine...

Mentor

Gold

Event

Gold

Speaker

Microsoft

Certified:

Azure

Develo..

Azure

Data...



- すべての当該著作権法を遵守することはお客様の責務です。Microsoftの書面による明確な許可なく、本書の如何なる部分についても、転載や検索システムへの格納または挿入を行うことは、どのような形式または手段(電子的、機械的、複写、レコーディング、その他)、および目的であっても禁じられています。これらは著作権保護された権利を制限するものではありません。
- Microsoftは、本書の内容を保護する特許、特許出願書、商標、著作権、またはその他の知的財産権を保有する場合があります。Microsoftから書面によるライセンス契約が明確に供給される場合を除いて、本書の提供はこれらの特許、商標、著作権、またはその他の知的財産へのライセンスを与えるものではありません。
- Microsoft, Windows, その他本文中に登場した各製品名は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 その他、記載されている会社名および製品名は、一般に各社の商標です。